

新刊第46号 [通算131号]  
発行日 2012年1月20日  
六興電気株式会社 社内報

# ろっこう

## 創意工夫せよ、適応せよ、克服せよ

代表執行役社長 長江 洋一



あけましておめでとうございます。この年末年始は6連休と短めの休みでしたが、旅行などで年末の疲れも取れたことと思います。私は昨年、16回の忘年会に出席させていただき、東北支店では、震災当日の様子を生々しく聞くことができました。また茨城支店や千葉支店などは、協力業者を交えての忘年会だったため、普段は言葉を交わす機会の少ない方々とお話することができました。忘年会で感じたのは、各支店が独自の強みを意識しているということです。中国支店は岩国の米軍と官庁、東京本店は大型マンション、静岡支店は工場を得意とし、他社に負けない領域を作り上げています。このように、全社が一様でないところが当社の強みと再確認しました。

12月はまた、21件の創意工夫努力賞と1件の特別賞を授与しました。受賞者は内容を発表する決まりなのですが、「当たり前のことをやっただけ、特別なことはしていない」、というスピーチが心に残りました。我々の仕事はこれが本質だと思います。厳しい環境の下、ホームランで一発を狙える時代ではありません。地道に、しかし確実に行動すること、これが今求められています。

が、私は近いうちに、高いか安いよりも確実にできるかどうか問われる時代を迎えると見ています。そのときに備えて、社員と協力業者の連携を強めておかねばなりません。

### リーダーシップとは

このような年を迎えて、リーダーシップはすべての分野に求められています。しかし残念なことに、日本で一番不足していると言われている資質でもあります。先日も、懇意にしている野党の代議士から、「TPPIは議論が深まっていないから反対だ」と話されてがっかりしました。そこには、時間の観念が感じられません。議論をしようがすまいが、期限は待ってくれないというのがビジネスです。ところがTPPIにしろ次期主力戦闘機にしろ、政治は時間切れになって泥縄的に意思表示をしています。これでは日本にとって有利な条件で交渉を運ぶのは、難しいでしょう。洪水の例をあげるまでもなく、日本と世界は密接にリンクしています。TPPが日本にとってどういう影響があるのか、使命感があれば事前に検討しておくべき話のはずで、「議論をする機会はないが、私はこう思う。」と言ってほしかった次第です。

私は、リーダー不在の遠因は、透明性の求めすぎと思っています。昨今、透明性・公平性が強調されるあまり、決定権者は消去法で選択される傾向にあります。しかしリーダーの能力と身奇麗さには、何の関係もありません。リーダーの評価が減点主義なのも問題です。チャレンジ精神という言葉をよく聞きます。チャレンジの本質から考えれば明らかですが、10回チャレンジしたら2回か3回は失敗します。それがチャレンジというもので、10回成功するようならチャレンジではありません。しかし現在の社会では、2回の失敗によりリーダーは評価され、8回の成功は省みられません。そのため、確実に成功するものだけしか手がけなくなっているのが、今の社会と感ずます。それではリーダーに求められる資質とは何でしょう？ 私は、使命感+構想力+表現力+実行力だと思います。使命感をもって日々行動し、一般の人が思いつかないような構想を、平均的な人にわかりやすく納得させられる表現力があれば、フォロワーは付いてきてくれます。構想力と表現力は、経験によって得ることができます。自分はリーダーになるんだ、という使命感を持って行動し、経験をつんでリーダーになってください。

### 海兵隊の3つのモットー

アメリカの海兵隊は、新たな脅威が発生したとき真っ先に駆けつける組織です。そこには、「創意工夫せよ、適応せよ、克服せよ」という3つのモットーがあるそうです。そして行動がどれだけ俊敏か、がいつも問われています。より詳しくは、起きている事態の意味を全員の頭に刷り込み、行動の優先順位についてコンセンサスを得て、約束を確実に実行する。その上で、期待と実際の差について途中で修正する。リーダーは完全な合意を求めてはならない。かといって独裁もいけない。必要なのは、完全な合意は不可能だと言うことを全員が納得する「吟味された合意(Qualified Consensus)」なのだそうです。これらは、我々ぐらいの大きさの会社について求められることと思いませんか？

イギリスの報道によると、昨年の経済規模は1位アメリカ 2位中国 3位日本 の次が 4位ロシア 5位インドなのだそうです。ドイツは7位に後退。世の中、変わるわけですから。今年もゼロから考えて、認識をかえてゆかないといけませんね。

長江洋一

### 2012年 新年号 目次：

新メンバーを加え、 飛躍の年に!	2
あけまして おめでとうございます	3
第70期決算報告	3
各地の竣工物件	4
部署紹介 -ENG事業部-	5
ろっこうニュース	6~8
・最優秀部門賞 ~東京本店~	
・創意工夫努力賞	
・新任部署長紹介	
・緊急安全対策周知会 を行いました	
・奮闘! 電気工事士	
・Hafa Adai! GUAM	
・ボランティアで心スッキリ	
・1年の締めくくり	
リレートーク 北関東支店 長澤さん	8

### 危機に明け暮れた昨年と今年の流れ

ところで2011年を振り返ると、大変な年だったと改めて感じます。震災は言うに及ばず、台風による水害、ユーロ危機、タイの洪水、円高、北朝鮮、更には中国の減速。個人的にもリノでのカレンダー撮影中に、飛行機事故に遭遇しました。

震災にあっては、4日目に必要物資を積んだトラックを、新潟から仙台に送り込みました。ただ帰りのガソリンは確保されておらず、最悪の場合は片道になっていたかもしれません。また社員の安否確認は、比較的早期に完了しました。これは特別なシステムを導入していたからではなく、情報が鳶を伝う水のように流れてきた(英語でgrape vineと言います)結果です。一方で前に検討だけ行った安否確認システムは、機能しなかったと報告されています。思いもよらない事態の下では平常時に考えた対策が機能しない反面、普段から醸成された「緩やかな連携」は機能を失わない、という好例でした。危機管理というと、とかく設備や規定の整備を中心に考えがちです。しかしそれらは「緩やかな連携」を補助するものであって、肝要なのは社員一人ひとりが適確な行動を行って、つながりを維持することとわかりました。

仮設住宅への対応も、注目すべき動きでした。仮設住宅なので一刻も早く作らねばならない。しかし図面もない、資材もない。短期に大勢の職人さんを集められるか? など難問を抱えた中で、新潟・千葉・横浜・北関東・東北支店による混成部隊が編成され、被災地への移動すままならない状態で、結果的に8月末までの約4カ月の間に874戸の仮設住宅と3カ所のグループホームを作り上げました。私は、電気だ建築だと言ってはられない状況にチャレンジし、みごと成果をあげた混成チームを誇りに思います。

さて今年ですが、東北の復興事業の動きは夏ごろから本格化しそうです。復興事業では、建設業の力が試されます。ネガティブなイメージで建設業を語る方々に対し、我々がいかに社会に必要な存在なのかを認識していただくチャンスだと思います。皆さんも、誇りをもって仕事をしてください。ただ気になるのは人手不足で、既に東北での入札は2割が不調との報道もあります。技能者は高齢化により、毎年5%ぐらい減少を続けています。一方で建設投資も金額ベースでは大幅に減っていますが、単価の下落も考えると仕事量はそれほど減っていません。評論家のように経済の予測はしない方針です



# 新メンバーを加え、飛躍の年に!



去る12月22日(木)、芝パークホテルにて第70回定時株主総会及び取締役会が開催されました。今回は4名の執行役員が退任し、新たに2名の取締役と4名の執行役員が選任されました。ここでは、昇任・新任役員の抱負をご紹介します。

## 取締役兼執行役専務 東日本本部長 日高 貞芳

昨年は3月に東日本大震災に見舞われ、地場産業など壊滅的な被害がありました。その後異常な円高やタイの洪水、エジプトの政変をきっかけにEU全体の経済危機、また中国やインドの景気失速説など、聞きたくないニュースばかりだったような気がしました。景気は不況と好調を繰り返すものだと思いますが、今年こそはこの不況から抜け出せるきっかけになる明るいニュースを切に願っているところです。

この度、執行役専務を拝命致しましたが、身に余る光栄と責任の重大さに気が引き締まる思いです。我々はどうな状況下でも、自分にできることを着実に誠実に前向きに取り組むことが使命です。前期以上に、今期は厳しい現実と直面していかなければなりません。景気を理由に目標未達は許されません。不況の中だからこそ出来ることも有るはず。一つ一つ臨機応変に対応しながら知恵を出し、工夫して、目標達成に全力で取り組んで行く所存です。

## 取締役兼執行役専務 東京本部長兼営業推進部長 松村 茂広

この度、執行役専務の本命を拝命致し就任することになりました。身に余る光栄と共に、職責の重さを全身で感じています。このような本命を拝命致しましたからには浅学非才の身ではありますが、社業発展のために精励恪勤に努めていく所存です。

昨年、日本は近年にない大震災と、福島原発の事故の二重の災害に襲われ、今、国を挙げての復旧・復興工事に全力で傾注しています。我々建設業に携わる人々は、この復興工事の手伝いと共に、未だ見えない建設不況のトンネルの中で未来を模索しています。このような状況の中で戦って行くためには、得意な分野で戦い確実に勝ち残って行くことが、六興電気を永世に伝えることと考え、私も社員の先頭に立ち、一路邁進し、社員とお客様に喜んでいただける六興電気を創って行く所存です。

## 取締役兼執行役専務 工事本部長 鹿久保 清

新たな役職をいただき、現在の仕事に更なるレベルアップを追求しなければと強く感じております。現在、工事本部では受注から竣工までの工事に関する全ての決裁、企画推進部は官庁工事に対する技術者の調整、技術提案の支援、入札結果データ整理・分析等の支援活動を行っています。第70期は約50億の受注結果と成り、また工事本部の主要な業務である現場巡回については、170回を超える巡回回数により全社の「安全」「品質」「コスト」のレベルアップに貢献したと考えております。結果として、第70期官庁完成工事に置いて工事成績評定は平均80点を超える素晴らしい結果となりました。

これからも「全ての源泉は現場に有り」を掲げ、現場に出向き更なるレベル向上の追求をしていく所存ですので、ご協力よろしくお願いいたします。

## 取締役兼執行役 管理本部長 坂本 孝行

私は非常に恵まれた環境で仕事をしています。その最大のポイントは私は人との出会いに恵まれていることです。これまで社内外を問わずたくさんの方々とお会いしました。そしてその皆さんから、あらゆる角度からのアドバイスをいただき、幅広い仕事に挑戦する機会を得、時には厳しい言葉もいただいて、自分なりに変わってきたのだと思います。これらの経験のすべてが今の私の行動力の原点になっているのだと思います。今後も皆さんの力を借りて変わっていかねばと思っていますし、自分も皆さんの役に立たねばと感じています。

私は六興電気の最大の経営資源は「タフで優秀な社員が多い」ことだと思っており、とても良い企業文化だと感じています。当社が次世代でも輝き続けるために、私も新たな役割を得ましたのでベストを尽くします。そのために私自身もと変わり続けていこうと決意しました。宜しくお願いします。

## 執行役員常務 中国支店長 有藤 孝一

この度、執行役員常務に任命されました。その責任の重さに身の引き締まる思いです。

中国支店はここ2~3年をかけて、更に飛躍できる体制を確立しようとしています。広島を中心に、山口、米軍岩国基地、岡山、四国と幅広い範囲で営業力・施工力・競争力を養い、右肩上がりの安定した支店になるよう全員で努力しています。若手社員一人ひとりが経験を豊富にし、モチベーションを高め、仕事を習得するのが楽しいと思える環境を作ります。夢を諦めないで目的に向かって日々努力すれば目標を必ず達成することができる、ということを知るクリーンアップな人材が育つようにします。現在、米軍基地、病院、再開発、店舗、マンションとあらゆる工事を経験できる支店でもあります。お客様のニーズをしっかりと見極め知恵を出して作り上げた作品はお客様に必ず満足していただき、次の仕事に結びついていきます。今後世代交代も含め、若い世代の育成に努めていく所存ですので、今後共よろしくご協力致します。

## 執行役員 北関東支店長 金子 隆

「利益を追求する技術者集団」を標榜して、支店長に就任してから早4年が経ちました。各自がプロとしての自覚と自信を持ち、実力を発揮できる組織作りをテーマに取り組んできましたが、支店方針を皆が理解し目標達成に向けて取り組む体制になってきました。この度、執行役員を命ぜられ職責の重さを感じています。北関東地区は首都圏の一翼を担う地域で、マンションをはじめ、流通施設、病院・老人保健施設など幅広い需要の中で、当支店も官庁工事を含め多種に渡り対応を求められています。また、諸先輩方が築いてきた多くのお客様の信用・信頼を大切な礎として、どのような状況下においても、自律の精神を堅持して行ける逞しい支店を目指してまいります。今後ともご指導を賜りますようお願い申し上げます。

## 執行役員 茨城支店長 伊藤 光昭

日本は今、不況という厚い雲に覆われ、見通しの立たない状況が続いております。このような時期に、執行役員という大役を拝命し、その重責を考えますと今後は更なる緊張感を持って行動しなければとの思いでいっぱいです。

さて、現在の受注環境の悪化はまだまだ続くと思われ。このような状況下では、支店全体が知恵を絞り何事にもチャレンジし、無駄をできる限り省き効率化を図ることが大切かと考えます。特に更なる原価圧縮が重要課題と認識しております。会社の業績向上に向け、微力ながら少しでも貢献できるよう、日々努力する所存です。今後ともよろしくご協力致します。

## 執行役員 東京本店副本店長兼営業部長 奈須 孝志

この度、執行役員に選任されました。東北大震災による津波、タイの大洪水、ギリシャの経済破綻と国内のみならず、世界的に経済が低迷し、資材・労務が高騰し建築業界も非常に厳しい状況にある中、このような大役を任せられ、ことの重大さに身の引き締まる思いです。この厳しい状況を打開していくために、お客様に誠心誠意対応し勝ち取った信用を信頼に変え、部署目標を達成できるよう、そして六興電気を永世に伝えていけるよう全力で職責を全うして行く所存です。

## 執行役員 名古屋支店長 采野 邦彦

私が名古屋支店長を任せられ、3年が経ちました。その間、社会的に大きな出来事が様々ありましたが、何とか皆様のご指導により、今日を迎えることができました。就任当時の目標も完全に実現していない中、さらに新しいチャレンジの機会をいただいたことに感謝すると共に、責任の重大さを痛感しております。どの時代も優秀な人材が多い会社が繁栄を続けています。近年は情報も早く変化も多様化しており、社員一人ひとりがその時々判断して業務を遂行しなければならない状況にあります。私は常日頃より、支店員がそのような行動を取るために何をすべきか、日々試行錯誤しています。私自身驕ることなく、柔軟な思考を持ち、常にアンテナを張って広く情報を取入れることで、社会のニーズを的確に捉え、社業に邁進したいと思っております。今後ともご指導ご鞭撻よろしくご協力致します。





# あけましておめでとうございます

～恒例の年始挨拶は年男・年女の社員の皆さんにお願いしました～



私のお正月の恒例行事は、普段なかなか会えない学生時代の友達と会ってご飯を食べに行くことです。一人ひとり、一年間の出来事話します。就職先の話、私生活の話、笑いながら時には真剣な話しながら。友達と話し終わった後は去年はなかなか良い一年だったなあ、来年もこうやって一年を笑いながら人に話せるくらい楽しい年にしたいなあと思います。

今年入社して3年目を迎えます。「笑う門には福きたる」というように、笑顔は自分の心も明るくなり、周りの人の心も明るくさせる力があります。「大変な時こそ笑顔!」を目標に、今年も頑張っていきたいと思えます。仕事も人生もまだまだ半人前ですが、龍が天に向かって昇っていくように私も上を向いて日々頑張りますので、今年もどうぞ宜しくお願い致します。  
(東京本店 若栗 未奈)



今年3度目の成人式(還暦)を迎えます。還暦は子供に帰ると言われています。帰れるといいですね。

私は、今の健康を維持するために、数年前から朝、神戸市兵庫区JR兵庫駅から神戸支店のある中央区栄町通まで、約3.5キロを歩いて通勤しています。時間にして40分から45分掛けて歩いています。道はその日その日によって違います。B級グルメの美味しいお店をブログで見つけるとそのお店の近辺を歩き、新しい現場ができる場所を確認しながら歩きます。長年(59年間)暮らしている神戸ですが、私の知らない町がまだまだ沢山あり、新しい発見が楽しみです。

これからも健康に注意し、元気に歩いて通勤したいと思います。(神戸支店 森 信江)

毎年、年末年始は実家に帰省しています。今回の年末は31日まで仕事だったので、ゆっくりできるのは1日からになりました。去年は念願の家を購入し、新しい家族に犬(ナツ)が加わりました。息子達が赤ちゃんだったころと同じで、お母さんによくなっています。



その赤ちゃんだった子供達も早いもので、今年の春には長男が中学生に上がり、次男が小学3年生になります。ついこの間まで小っちゃかったのに…。それを考えるとお父さんはもっと頑張らなくてはならないな一とってしまいます。

今年も仕事に遊びに頑張ります。そして何より家族みんなと楽しく、元気に過ごせたらいいな一と思っています。今年もよろしくお祈り致します。  
(静岡支店 白石 雅紀)

40歳を過ぎた頃から、右肩上がりに体重が増え始めました。そして、作業着のズボンのホックをプチ切るほどに成長したお腹を見てダイエットを始めたのですが、何せ基礎代謝が落ちているので少しの運動では変化なし。いろいろと試してはみたものの暫らくの間は効果ゼロ。さすがにアルコールをやめないとダイエットをするのは無理かと思いましたが…量はそのまま何とか4ヶ月で-8kgまで体重を落とすことができました。目標の10kg減まで、あとわずかのところでお正月を向かえてしまい、リバウンドを恐れながらも食べている次第です。



皆様もお体を大切に、また、素晴らしい1年になるよう心よりお祈り申し上げます。

(東京本店 草薙 宏和)

## 第70期決算報告 ～受注高、現状維持!～

### 【経営成績に関する分析】

第70期の本決算ですが、受注額35,189百万円(前期比▲0.1%)、売上高37,839百万円(前期比+7.5%)となりました。

受注については、共同住宅は好調に推移しておりますが、米軍工場の減少を医療施設の増加でカバーして前期並みの水準を維持することができました。官庁工場の占める割合が14.4%(前期5.9%)となり現状維持に大きく貢献致しました。

売上高については、前期は全件進行基準導入の初年度ということもあり、工事完成基準適用工事も多くありましたが、今期は文字通り全件進行基準の適用により完工高を押し上げま

した。これによって来期への繰越工事が昨年より約24億円減少しました。

利益面については、利益率が下がっている中で工事損失引当金(550百万円)の計上を余儀なくされました。しかしながら、徹底的なコスト削減により最終的には経常利益1,690百万円(前期比▲27.8%)を計上することができました。

### 【財政状態に関する分析】

#### 1. 資産負債及び純資産の状況

第70期は全件進行基準の影響で未成工事支出金が減少し、完成工事未収入金が増えました。また、純資産においても10,364百万円(前期比+934百万円)の増となり、自己資本比率は45.8%(+3.4%)と着実に増加させることができました。

#### 2. キャッシュフローの状況

キャッシュフローを前期と比較しますと「営業活動によるキャッシュフロー」が大幅に増加しました。これは、全件進行基準適用による売上債権の大幅な増加と仕入れ債務の大幅な減少によるものです。これにより現金及び現金同等物の期末残高も2,023百万円の増加となりました。(経理部 丸山 宏明)

### 貸借対照表

2011年9月30日現在

科目	金額	科目	金額
(資産の部)	(22,624,532)	(負債の部)	(12,260,189)
<b>流動資産</b>	<b>19,824,126</b>	<b>流動負債</b>	<b>10,778,585</b>
現金預金	8,205,662	支払手形	339,302
受取手形	2,710,253	未払金等	7,944,342
完成工事未収入金	7,509,339	未成工事受入金	1,457,228
未成工事支出金	403,955	その他	40,165
その他	1,154,916	賞与引当金	447,544
貸倒引当金	▲160,000	工事損失引当金	550,000
<b>固定資産</b>	<b>2,800,406</b>	<b>固定負債</b>	<b>1,481,603</b>
<b>有形固定資産</b>	<b>603,846</b>	退職給付引当金	1,344,424
建物・構築物	372,628	その他引当金	137,178
機械・運搬具等	76,005	(純資産の部)	(10,364,343)
土地	155,212	<b>株主資本</b>	<b>10,392,415</b>
<b>無形固定資産</b>	<b>4,786</b>	資本金	500,000
電話加入権	4,786	資本剰余金	160,680
<b>投資その他の資産</b>	<b>2,191,773</b>	利益剰余金	9,731,986
投資有価証券	553,211	利益準備金	125,000
長期貸付金	789,721	その他利益剰余金	
繰延税金資産	597,050	別途積立金	8,567,648
その他	258,939	繰越利益剰余金	1,039,338
貸倒引当金	▲7,150	自己株式	▲252
		<b>評価・換算差額等</b>	<b>▲28,071</b>
<b>資産合計</b>	<b>22,624,532</b>	<b>負債・純資産合計</b>	<b>22,624,532</b>

(注)金額は千円未満の端数を切り捨てて表示しています。

### 損益計算書

自 2010年10月1日  
至 2011年9月30日

科目	金額
売上高	37,839,185
完成工事高	37,672,397
兼業事業売上高	166,788
売上原価	33,956,076
完成工事原価	33,830,229
兼業事業売上原価	125,846
売上総利益	3,883,109
販売費及び一般管理費	2,278,572
営業利益	<b>1,604,537</b>
営業外収益	109,462
営業外費用	23,704
経常利益	<b>1,690,294</b>
特別利益	91
特別損失	10,161
税引前当期純利益	<b>1,680,224</b>
法人税、住民税及び事業税	474,770
法人税等調整額	21,514
法人税等合計	669,210
<b>当期純利益</b>	<b>1,011,013</b>

### キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

科目	自 2010年10月1日 至 2011年9月30日	自 2009年10月1日 至 2010年9月30日
税金等調整前当期純利益	1,680,224	2,307,864
1. 営業活動によるキャッシュ・フロー	2,244,185	-970,586
2. 投資活動によるキャッシュ・フロー	-145,515	-392,039
3. 財務活動によるキャッシュ・フロー	-75,167	-75,810
4. 現金及び現金同等物に係る換差額	0	0
5. 現金及び現金同等物の増加額	2,023,503	-1,438,435
6. 現金及び現金同等物の期首残高	6,182,159	7,620,594
7. 現金及び現金同等物の期末残高	8,205,662	6,182,159



# 各地の竣工物件

## JA町田市本店・町田支店



契約先 ㈱フジタ  
 設計監理 ㈱JA設計  
 工期 2010年7月～2011年9月  
 施工場所 東京都町田市森野  
 建築概要 延床面積 4,325㎡  
 S造 地上6階  
 施工部署 横浜支店  
 協力業者 ㈱植田電気

当物件は小田急線町田駅から徒歩10分の場所に位置し、JAバンクでお馴染みの金融店舗を含む6階建ての事務所ビルです。離れには購買店舗棟が隣接しており、農業資材の販売や毎週水曜日と土曜日には地元農家の方々による野菜の即売会が行われ、地域密着型の建物といえます。内部の照明器具は全てLED照明を使用し(EPS、機械室を除く)、購買店舗棟の屋根には太陽光発電設備を備えていて、環境や節電に力を入れた設備が充実しています。

施工に関しては、機械警備やTEL・LANが別途業者による工事だったことから施工前に打合せを密に行い、手戻りが発生しないよう気を付けました。特に金融店舗に関わる機械警備業者と防犯カメラの位置や必要電源の有無、デマンド制御について何回も打合せを行い、不具合なく客先に引渡しすることができました。

最後に私事ですが地元が町田市ということもあり、地元愛を持って仕事に取り組むことができ嬉しく思っています。初めての一人現場で正現場代理人として配属し、至らない点や解らないことを、親身になって何度も現場に来て、教えてくださった諸先輩方々にこの場を借りてお礼申し上げます。ありがとうございました。(横浜支店 河合 健吾)



## 西山病院新館

契約先 大成建設㈱  
 設計監理 大成建設㈱  
 工期 2010年11月～2011年9月  
 施工場所 静岡県浜松市西区西山町  
 建築概要 延床面積 6,246㎡  
 RC造 地上3階(116床)  
 施工部署 静岡支店  
 協力業者 稲垣電気工事㈱



当物件は、医療法人社団一穂会(いっすいかい)西山病院グループの中核を担う建物で、航空自衛隊浜松基地の南側に位置しています。周辺は住宅街と茶畑に囲まれており、温暖な気候でとても過ごしやすい所です。西山病院グループは老人医療のさがりとして昭和56年に西山病院が開院し、その後現在に至るまでの30年間、西山ナースィング(164床)、西山ウエルケア(148床)を開院・開設し、静岡県西部地域の老人医療を支えてきました。静岡支店も開院当初からそれらの新築・増築物件や改修工事の電気設備工事を一手に引き受けております。私個人も10年ほど前から携わっており、この病院とはよい関係を築かせてもらっています。

今回の工事は、西山病院(231床)の中でも最も古い西館部分の老朽化に伴い、その機能の移転と、医療機能の強化や病室環境のさらなる充実を図るため、西山病院「本館」として建てられました。施工については、躯体工事の間は工程通りにきびきびと進められたため、遅れはほとんどありませんでした。しかし、今回の建物は西山病院グループの顔となる建物であるため、プロット図や内装など日々検討が繰り返され、変更が度重なりました。躯体工事が終わってから竣工までの間にその変更が頻繁に発生したため、余裕のあったマスター工程のほが、竣工間際はまるで突貫現場のようなクリティカル工程になり冷や汗をかきました。ですが、度重なる変更やこちらの要望に対し、大成建設さんが親身になって相談に応じてくださったので、無事に竣工を迎えることができました。協力会社の皆様にも根気よく対応していただきました。とても人に恵まれた現場でした。関係者の皆様、ご協力ありがとうございました。(静岡支店 田中 伸一郎)

(静岡支店 田中 伸一郎)

## グッドマン守谷2号棟



契約先 ㈱間組 東京建築支店  
 設計監理 浅川謙建築研究所㈱  
 工期 2011年2月～2011年12月  
 施工場所 茨城県守谷市緑  
 建築概要 延床面積 18,660㎡  
 RC造 地上4階  
 施工部署 茨城支店  
 協力業者 ㈱まつでん、㈱古山電設  
 ㈱秀栄電設

茨城県守谷市はまだまだ自然環境がよく、周りは田畑に囲まれている地域ですが、アサヒビール工場など大規模な工場から、中小な工場までが建ち並ぶ地域でもあります。その中の一角に今回の倉庫施設を建設しました。

本工事はもともと既存倉庫棟があり、増設倉庫棟として着工しました。今回の工事の特色としては倉庫の内の照明器具をメッセンジャーワイヤ2本で吊り込む工法です。ワイヤの垂れや照明器具の取り付け方法などの諸問題を解決し、品質の良い施工ができたと思います。工程的には突貫工事となり昼夜を通じて現場が稼働しており、当社もそれなりにあおりを受けたましたが、それでも協力業者の皆様のおかげを持ちまして竣工にこぎつけることができました。本当にありがとうございました。(茨城支店 石川 佳宏)

(茨城支店 石川 佳宏)

## 茶屋町東地区第一種市街地再開発

契約先	㈱奥村組	建築概要	延床面積 33,813㎡
設計監理	㈱日本設計	住宅棟・商業棟	
工期	2009年4月～2011年6月	RC造 地下1階 地上31階 塔屋2階	
施工場所	大阪府大阪市北区茶屋町	学校棟	SRC造 地下1階 地上9階
施工部署	大阪支店	業務棟	S造 地上5階
協力業者	藤井電気工事㈱	分棟A1棟	S造 地上2階(未着工)
	内上電気工事	分棟A2棟	S造 地上5階(未着工)
	江尻電気	分棟B棟	S造 地上8階
		分棟C棟	S造 地上5階
		分棟D棟	RC造 地上4階

当物件は、阪急「梅田」駅より徒歩2分の場所であり、大阪・梅田の中心に位置します。付近は、テレビ局やホテルなど様々な商業施設・高層ビルが建ち並び、休日ともなると観光客や買い物客で賑わう街中です。そんな街中での再開発ということもあり、集合住宅・商業施設・専門学校と複数の施設があります。

再開発組合のもと阪急電鉄㈱、阪急不動産㈱、(株)ロイヤル学園、㈱家族亭、地権者と様々な施主が混在する中での工事でしたので、それぞれの棟に定例会議があり、ほぼ毎日打合せ・定例会議という日々が続きました。棟ごとでの建築確認申請であるため、高圧と低圧の電力引込においても棟ごとに行いました。また、工期後半には受電・送電も立て続けにやってくるため、受電・送電の日程調整だけでも大変でした。工事区分は、商業棟では組合とデベロッパーとテナントの工事に分かれていました。そして、テナント工事の中でも業者指定工事(組合工事業者)と別途工事とに分かれており、組合工事・デベロッパー工事・テナント業者指定工事と施工を行ないました。テナント工事完了にて検査受けということもあり、さらに商業施設のオープンもゴールデンウィーク前にオープンしたいとの施主の強い要望もあり、商業棟においては、2011年4月末には引き渡しという工程となり、工程調整にとっても苦労したことを思い出します。様々な施設があり、棟によって工事内容が違ったので、1つの現場の中で様々な仕様・工種・施工方法がありさらには国交省仕様ということで大変勉強になりました。

施工管理を行っていく上ではメンバーに恵まれ、途中交代等もありましたが、着工当初は2名だったのが最終的には5名となりました。皆が責任を持って自分の役割をしっかりと果たしてくれたので、現場を無事終わらせることができました。最後に、施工スタッフ・協力業者・検査等に協力して下さった皆様には、心より感謝しております。

(大阪支店 細田 雄一)





部署紹介

# エンジニアリング事業部

エンジニアリング事業部は、六興電気で培った技術を活かし、他分野で活躍する技術者集団、平たく言えば“なんでも屋さん”です。部員は22名ですが、事務をお任せしている黒木さん以外は全員が赴任先におり、月に1度の部署会議の時に本社に集まって、各々の業務報告をしています。今回は新年号でもありますし、月1度しか顔を見せない面々ですので、この紙面をお借りして部員の紹介(①出身地 ②趣味など ③今年の抱負!)と一緒に似顔絵を公開したいと思います。この顔を見たら110番…ではなく、声を掛けて下さいね。(竹田 有里)



浅野 満廣  
①北海道  
②とくになし  
③今年も健康に注意し、楽しく仕事をする



今井 真一  
①青森県 ②ドライブ  
③去年8月に約2年半振りに復帰しました。派遣先の会議は英語なので、まずは内容を理解できるようにヒアリング能力をつけていきたいです。



宇夫 太一  
①北海道  
②読書 最近は、通勤時にWeb小説を読むこともあります。他、山歩きと演劇鑑賞も好きですがこのところ離れています。  
③知識と技能のレベルをあげる。読みたい本がたくさんありますが、三分の一でも読破したいとおもっています。



遠藤 忠男  
①静岡県 ②色鉛筆画、フランス語  
③今年も英語を勉強し、海外に行き現地の人々とのコミュニケーションを高めたいです。



亀平 誠  
①大阪府 ②競馬・サイクリング(今後始める予定)  
③昨年、北関東支店より異動になりました。新しい勤務地での業務で分からないことや不安も多々ありますが、一生懸命頑張る所存です。



黒木 早希子  
①東京都 ②海外旅行(最低年1回は)、Jazz、クラシック音楽、海で遊ぶ  
③今年も明るく前向きに若々しく!です。管理室としては常に部長はじめ各部員、本社、他支店とのコミュニケーションを図ること。プライベートでは英語の勉強をしよう、Facebookにもトライしよう。



笹野 忠晴  
①東京都 ②子供と子供の友達と遊ぶこと  
③今年から赴任先が変わりました。知識の取得にもより一層の努力が必要となりますが、エンジニアリング事業部の名に恥じぬよう、精一杯頑張りたいと思います。



桜井 裕樹  
①新潟県 ②息子に遊ばれる事  
③不慣れな土地で未経験な仕事ではありましたがなんとか無事に年を越せました。今年も忙しくなるので気合を入れて頑張りたいと思います。



佐藤 博信  
①宮城県 ②楽器(クラリネットとバスクラリネット)を吹くこと  
③年末に良い年だったと思えるよう、いろいろチャレンジして、悔いのない仕事をしたいです。



菅原 洋平  
①東京都  
②サイクリング・水泳  
③当部署に異動になり約4ヶ月が過ぎました。今年も相当忙しくなりそうですが病気や怪我の無いよう1年間頑張りたいと思います。



竹田 有里  
①新潟県 ②水泳、読書、絵本作り  
③ひとつひとつの仕事丁寧になしていきたいと思います。あと、今年も赴任先の人たちの似顔絵をこっそり描き溜めること。



難波 亀男  
①新潟県  
②古代史、歴史本  
③TOIECでXXX点以上取ってかみさんを見返す。



西條 和夫  
①長野県  
②ドライブ(レンタカーにてあちこち)、短歌(勉強中)  
③茨城支店に出勤で筑波大にて工事を担当しておりますが、十分な施工監理を行い無事引き渡して帰りたいと思います。



濱田 博美  
①東京都 ②地元散策  
③小田原在中18年、六興在職25年、子供もそろそろ独り立ち。地元も仕事じっくりと、腰を落ち着け…仕切り直ししていきますか。



平田 玄  
①東京都 ②音楽鑑賞  
③3年間いた派遣先を離れ、新たな所へ11月から業務支援することになったので、1から新たな気持ちで業務に精進していきたいです。



正岡 久幸  
①高知県  
②ゴルフ・読書(最近読んだ本「大延長」堂場瞬一)・飲食店穴場探索・スマートフォンカスタマイズ  
③「案ずるより生むが易し」の精神で何事にも取り組む。



間道 徹  
①神奈川県 ②映画鑑賞(とくにカンフー映画)  
③部署の目標がPMの仕事顧客から直に受注することです。そのためのノウハウの取得と、今、接しているお客様に六興の存在をアピールできれば良いかなあと常日頃思っています。



三浦 清志  
①千葉県  
②ハングライダー・パラグライダー・ダイビング・スノボ…などしながら、写真を撮ること。  
③一言で言えば、今年「飛躍の年」にしたいですね。組織として発足して6年目になります。ここでさらにチャレンジしたい…かと思います!



山田谷 博己  
①青森県 ②行先決めずの長距離ドライブ  
③運動不足でお腹に脂肪が…去年のパンツがベルト要らずのバツバツ。今年も健康的にお腹の脂肪を減らします。



和田 昌美  
①千葉県 ②アマチュア無線電子工作  
③趣味に時間を掛けたい。数年後を目指して体力作り。実用新案(気力はアマチュア)でも出せるくらいのアンテナ研究(?)をしたい。



巨理 達  
①宮城県 ②ジムでのシェイプアップ  
③老後の人生を考えて、社会との関わりを持ちながら健康で幸せに生きられるようなベースを今のうちに培っておきたい。

以上(五十音順)



# ろっこうニュース

## 最優秀部門賞 ～東京本店～

百栄視察形式



最優秀部門賞を東京本店が獲得したのは、実に21年ぶり(当時 東京支店)のことです。第68期は3位、第69期で2位、そして第70期ようやく1位となることができました。ですが、実質利益は第69期の60%程度と大幅に減ってしまい、受賞した嬉しさはもちろんありますが、悔しい気持ちが残りました。反省点は多々ありますが、施工管理の甘さが目立ったように思います。

今年、受注環境はますます悪化しており、競争が激化する一方ですが、東京本店の得意分野である大型マンションを中心に取り組みます。そして、原価低減・施工管理を徹底して無駄を省き、着実に稼いで来年も最優秀部門賞をいただけるよう頑張っていきます。(東京本店 佐々木 俊二)

## 創意工夫努力賞

昨年の12月3日、創意工夫努力賞の授賞式が行われ、21のグループが表彰されました。金賞を受賞したグループの中から代表して4名の方にコメントをいただきました。



### 2012年採用プロジェクト活動

このプロジェクトの目的は、より良い人材の確保です。そのために3つの点を工夫しました。従来の採用プロセスを検証・分析し、当社を第一志望としてくれる学生を増やすこと。当社に必要な人材像を明確にし、戦力となりうる学生を採用できる仕組みをつくること。そしていろいろな試みに挑戦することでした。その新しい試みとして、グループディスカッションを実施しました。筆記試験や面接では見えない素の部分、本人の素質を見るためのツールとして考え、課題は学生の自由な意見を聞ける答えのないものにし、学生同士で自由に討論してもらいました。評価はプロジェクトメンバーが中心となり、その難しさをメンバー一同痛感いたしました。プロジェクト制で初めて行った採用活動は試行錯誤の連続でしたが、多くの皆様にご協力いただき、満足のいく結果を残すことができました。この場をお借りして御礼を申し上げます。ありがとうございました。

また、2013年採用プロジェクトも始動しております。皆様のご協力を宜しくお願いいたします。(人事管理室 鈴木 香理)

### 森ビル関連改修工事(23-1)(23-2)(23-3)

現在施工している主な森ビル関連の改修は、33森ビル、後楽森ビル、NBF日比谷ビル、NBF南青山ビルの4件その他受変電設備等の改修で、数件あります。その主な4件の売上は、年間1億5千万～2億数千円程あります。

改修と言っても、原状回復、入居、貸付整備、営業営繕が主で、建物を停止せず正常に機能している中での工事がほとんどです。新築工事とは違って、工事場所に第三者障害が常に存在する、管理が難しく、危険度の高い工事です。そのため、工事担当者・作業員の質が常に要求され、教育が必要となります。また、テナント様への騒音対策等のため、各所への調整が必要となるだけではなく、作業が休日・夜間になることもあります。受変電設備などの改修は、法定点検に合わせて行うため、時間に制限があります。1つ1つの工事は小規模で、あまり目立ちませんが、お客様のリスクを避ける為、年度を分け工事を進める年度別計画をお客様に提案し、確実に工事を行うことを勧めています。

以上のように、改修工事では作業員・担当者の質の向上が第一です。作業員・担当者には、高度な教育ではなく、「廊下は静かに」「真ん中は歩かない」といった一般常識的なマナーも徹底させる必要があります。

森ビル関係工事に関わったのが昭和43年頃だったと思います。かなり後輩に引き継ぎましたが、引き継ぎが終わるまで頑張りたいと思います。(東京第三支店 寄藤 鉄男)

### 港南台うぐいす住宅建替計画

港南台うぐいす住宅は、横浜市港南区のJR港南台駅のすぐそばにあります。私以外に久保田・北野・大野の計4名で施工しました。コの字型の建物配置、コの字型の中に自走式駐車場がある265戸のマンションです。

施工中に工夫した点は、横引の幹線ケーブルの経路変更です。建物のコの字型になっている部分をショートカットして経路を短縮し、ケーブルのサイズ・長さの見直しをしました。これは自走駐車場の下を横断する経路でしたので、掘削や管路布設などの手間も建築と工程を合わせることで、かなり削減できる施工なのですが、スロープ状になる建物の基礎部分だったため高低差がある所の管路横断となり、施工方法の検討や施工時の建築とタイミングを合わせることも苦勞しました。また、住戸の施工では基本タイプにいくつかのセレクトパターンやオプションの変更などの他に、一部の地権者のセレクトパターンや決まりのオプションを無視した要望や、変更内容対応に苦勞させられました。他に隠蔽部PF管をケーブル保護としてCD管に、MB実管部分をケーブルに変更して実管を中止したり、ケーブルの仕様内容を変更したりと多々ありました。

これらの変更等を実施し、且つ業者間との関係がスムーズで施工を順調に進めることができたおかげで、賞をいただく結果となったと感じております。(横浜支店 岩本 茂)

### 幸福の科学聖地・四国正心館記念寺院

当物件は、お客様にとって礼拝堂と納骨堂を組み合わせた初めての複合施設だったため、意匠に大変留意されました。多くの打合せの後、2年ほどかけて完成しました。途中、計画変更のために6ヵ月程度の施工中断があり、工事再開後も変更点が多く図面が完成しない状態が続きました。竣工2ヵ月前からは現場に常駐し、変更対応にあたりました。竣工間際の3月11日に、東日本大震災が発生。現場にも宮城県から造作大工さんが多数来ており、残してきた家族の安否が不明なまま作業を行なっている姿は、なんとも言えませんでした。

照明器具点灯後の角度調整やライトコントロールによるシーン作成・調整は、お客様のこだわりが多々あり、夜な夜な調整のお付き合いになりました。落慶法要の際は、出来栄と完成に至ったことに感謝の言葉をいただきました。完成に至るまでに、社内での組織変更等々の紆余曲折ありましたが、支店・営業所の関係各位の皆様、本当にありがとうございました。(中国支店 大西 良司)

## 新任部署長紹介

### 経理部長 丸山 宏明

この度、第71期より経理部長を拝命致しましたが、私たちを取り巻く環境と言えば欧州の財政問題、タイの洪水が合言葉のようになっており日本においても円高、原発問題東日本大震災など明るい材料が無く、先行きが不透明なこの時期にバトンを受け継いで改めて大変さを実感しています。



そのような状況の中で第70期の決算は、10億を超える当期利益を計上し、純資産も100億を超え自己資本比率は45.8%にまでなりました。今後は、この数字を維持していくために歴代の経理部長に負けないよう我々非生産部門は「現業のために何が出来るか?」をテーマに経理部スタッフ一同この一年を望みたいと思いますので、ご支援、ご協力のほど宜しくお願い致します。

## 緊急安全対策周知会を行いました



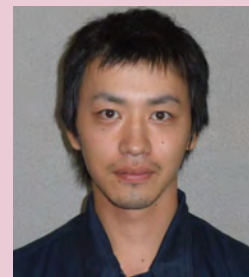
工事本部では9月に発生した電気災害を重く受け止め、社員・協力業者に対し感電についての再教育を行いました。全支店に周知するために東京・大阪の2会場で行われ、講師には以前当社に在籍していたA・S技術士事務所 角所長にお願いしました。感電のメカニズムについて「感電の定義」から「感電保護」「地絡保護」等、90分にわたって講習をいただき、東京・大阪合わせて社員、協力業者計260名に周知することができました。

出席した協力業者の方からは、判りやすい説明だったので会社に帰ったらこの資料を使って社員に周知会を開きますという声をいただき、開催した主旨が理解され第一段階の目的が達成されたと思います。今後、末端への周知として、工事本部現場巡回時に繰り返し周知し、電気災害絶無に努めてまいります。(工事本部 鹿久保 清)

## “ろっこう”が選ぶ優秀安全標語

各支店の安全朝礼などで採用された安全標語の中から、新聞委員会で最優秀作品を選びました。

「心に残そう過去災害 活かして防ごう 労働災害」  
(東北支店 阿部 隆洋)



皆さんが入社してから今までに、現場で労働災害(他業種を含む)を経験されている方もいるかと思いますが、経験していない方でも災害速報などが支店(工事)会議・社内メール等で通知されていると思います。

これらの経験を、朝礼等で作業員の方々に周知することで各作業員の頭の片隅に入れば、事故になる確率が低減すると思い、この標語を作成しました。



### 奮闘! 電気工事士



野並さん

今年の電気工事士技能競技大会では、東京と大阪の2大会に各1名ずつ出場しました。東京大会には野並昭成君、大阪大会には当社OBの笹森大護君(現: 南協栄電設)が選ばれ、川口寮の訓練室で東京本店の小西部長、佐藤工務担当及び六進会各社社長の指導を受け練習を積み重ねました。

東京大会は10月18日、早朝から資材搬入・準備と徐々に緊張感が高まりました。競技時間は3時間10分でしたが、早い選手は2時間程で完成し、野並君も訓練時よりも時間を短縮して完了、技能賞を受賞しました。しかし、緊張したこと、周りの空気に流され平常心が維持できなかったことが上位入賞を逃した要因と悔しがっていました。

大阪大会は10月25日、前日準備作業及び初めての環境の中での競技となり、段取りの違いもあって競技制限時間ギリギリの完了、惜しくも入賞を逃しました。競技後笹森君は配管加工に時間が掛かり、焦りからその後の作業に訓練時より時間を要し、チェック・試験ができなかったと無念さを口にしていました。

両大会とも選手にとって納得できる結果とはなりませんが、来年度出場の選手に「平常心を保って競技を行うこと」、「自分が納得するまで練習し、自分のペースで楽しんでやって欲しい」とのアドバイスをしてくれました。

また、当社OBで昨年東電協電気工事士技能大会5位の阿部睦司君(現: 南武藤電工)が、高校生ものづくりコンテストに出場する大森学園高等学校の選手に、8月末より11月中旬まで週1回の技能指導を行いました。無駄のない作業手順や工具の配置、さらに完成後のチェックなど自身の入賞経験を活かした熱のこもった指導でした。結果は全国大会東京都予選では1名が見事1位で全国大会出場、そしてもう1名が3位で関東大会出場を決め、その全国大会関東地区予選でも5位と大健闘しました。11月20日の全国大会では入賞できませんでしたが、選手は自分の力を出し切った満足感に溢れていました。

今年の結果は今一歩でしたが、出場選手からは技能面の

向上を実感したとの言葉もあり、悔しさはあるものの何かを掴んでくれたと確信しています。選手の皆さんご苦労様でした。そして平成24年は上位入賞だ!

(技術部 大竹 健氏・川上 貴司)



高校生に指導する阿部さん(右)

### 沖縄 米軍基地安全衛生大会



沖縄営業所では、昨年9月5日に沖縄商工会議所にて「米軍基地安全衛生大会」を開催しました。当日は猛暑の中でしたが、60名以上の方にご参加いただきました。

芹川支店長からの主催者挨拶に続き、協力会挨拶として榎西日本電工 松田社長から自社の安全への取組みについて、そして長江社長からは全社での米軍工事の状況などをお話いただきました。また、今回はPHASE7・8の各現場担当者がそれぞれ、「米軍工事の安全と品質向上」というテーマで事例発表を行いました。これは、過去の事例に基づいて、立ち馬や保護具の適正な使用など安全に関する注意点を説明したり、品質面でも、今までの検査指摘事項からどういった点に注意して施工を行うべきかを検討したりと、実践に即した内容を多く盛り込んで発表を行いました。

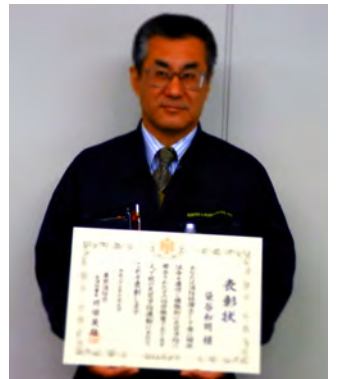
さらに安全表彰として2名の職長さんを表彰し、最後に南中川電工 中川社長からの大会宣言で幕を閉じました。次回以降も、内容の濃い有意義な安全大会にできればと思います。(沖縄営業所 藤野 広実)

### 芝消防署「防災のつどい」

このたび当社の推薦で平成23年秋の火災予防運動の一環としての芝消防署130周年記念「防災のつどい」に参加し、芝消防署長表彰状「消防設備士業務適切厚労」をいただきました。

私が、消防設備士を取ったのは平成12年の時でした。当時の現場は東京都住宅公社で270所帯のマンションの現場でした。所轄の消防署は志村消防署で、当時厳しい消防署と言われており、打合せに対しても消防設備士でないと打合せにならないとのことで、必要になり消防設備士を受験した経緯があります。消防設備士となった当時は、消防法に基づく電気工事を行っていかねばならないと強く思ったことを思い出します。

今後も、消防設備士甲種4類と防火安全技術講習修了(第一種)者として、技術と知識を活かして業務に従事し、指導していきたいと思っております。ありがとうございました。



(東京第三支店 染谷 和明)

### グローバルサイト

グアム支店が発足し、今後は海外企業と直接交渉する機会がますます増えてくると予想されます。より多くの海外企業に六興電気を使ってもらおう糸口になるように、ただいま英語版HPのリニューアルを行っております。

リニューアル後は、海外の方にも受け入れやすい内容を工夫し、日本語版とは内容の異なる独立したものとして運営していきます。米軍関係や外資系企業をターゲットとし、他社と比較したデータを用いて六興電気の強さをアピールします。また、会社の姿を分かりやすく伝えるため、個人にスポットを当てた記事も作成しています。その他、海外企業が興味を持っているCSRやガバナンスについての情報も掲載することにしました。全体的なデザインは米国企業のHPを参考にし、構成も簡潔に内容が伝わるように工夫しています。

完成は、2012年2月の予定です。CSR等、支店での活動があれば掲載したいと思いますので、情報をお持ちの方はご協力をお願い致します。(経理部 行本 幸雅)

## Hafa Adai! GUAM - 1

皆さん、こんにちは! 前号までの「はいさ~い\(^o^)/沖縄」から引き継ぎまして、今年より「Hafa Adai! GUAM」のスタートです。グアムがどんな所なのか、このコラムを通じて少しでも知ってもらえればと思います。

第1回目は、グアムに住む人々について簡単に紹介します。グアム住民の構成は、原住民であるチャモロ人が約4割、フィリピン人が約3割で、残りを米軍基地関係者や近隣の太平洋諸島の人達、そしてアジア人(日中韓)が占めます。英語とチャモロ語が公用語ですが、フィリピン人が多いのでタガログ語、そして観光エリアでは日本語でも結構理解してくれたり、いろいろな言葉が飛び交います。観光客向けのホテル街では日本語の看板が本当に多いです!



サンタがアロハ着てます(ホテル街近くのイルミネーション)

ちなみにこのコラムのタイトルの「Hafa Adai(ハファ アダイ)」はチャモロ語で「こんにちは」という意味です。グアム島の大きさは日本の淡路島ほどで、人口は17万人くらい。そこに年間延べ100万人以上もの観光客が訪れ、その8割が日本人だと言われています。訪れる人に対して島の人達は皆とても親切です! 誰でもどこの国の人でもWelcome!

この記事を書いている12月、グアムもアメリカらしくクリスマスモードで盛り上がっています! 半袖薄着で過ごすクリスマスも良いかもしれませんね。それではまた次号でお会いしましょう!

By Masa

### おしらせ

#### 10月~12月の採用

大阪支店

管理係

稲垣 大輔

#### 受注!

・府中本町駅前計画

(東京本店)

・日本大学法学部6号館

(東京本店)

・コマツ茨城工場独身寮US計画

(茨城支店)

・プレミスト大浦町

(九州支店)

#### 1月~3月のスケジュール

月	経営会議	行事等	特別休暇
1月	7日	4日:仕事始め	1日~3日
2月	4日		
3月	3日	中間決算期 新入社員研修(三浦海岸)	



### ボランティアで心スッキリ



10月29日、恒例の本社ボランティア活動として、会社周辺の清掃と献血を行いました。今回は、献血初体験だった東京本店 高橋さんにコメントをいただきました。



恥ずかしながら、今回生まれて初めての献血に参加しました。都内で集められた血液の一部は東日本大震災の被災地にも届けられるということで、東北出身の自分も少しでも役に立てればと思ったからです。

とはいっても、昔から注射や採血はどうも苦手で、針を見ただけでぞわぞわしてしまう自分がいます。そんな針恐怖症の自分が献血用の針を見たときには、さすがに驚きました。これは無理かも…と、針というより筒のように見えました。

献血が始まって約10分。終わってみれば大したことはなかったように思います。献血に限らず、いつもこのように思いますが、今回はなぜか清々しさや何かをやり遂げた達成感がありました。献血終了時間間際になり、ご迷惑をおかけしましたが、仕事の合間を縫って献血に参加して本当に良かったと思います。自分で人の役に立てたと思えることって素晴らしいですね。皆さんも次回、献血に参加してみたいでしょうか。

(東京本店 高橋 智則)

### いざ、出港!!

11月19日(土)に多摩川河口付近にある釣り船、伝寿丸さんにAM7:30に集合。羽田沖へ向けAM8:00ごろ出船しました。前日は雨だったので、天気はどうなるか不安でしたが、曇りから心地よい穏やかな晴れになり安心しました。



釣りポイントは、磯子・南本牧方面あたりです。午前中はなかなか釣れずどうなるかと思いましたが、インモチを釣り上げてからはアジ、カサゴなどが釣れ始め、また15センチほどの小さなアジは捕獲せず、辰野さんの大物狙いのエサにされてしまいました…。それから南本牧あたりにポイントを変えると、サバが入り食いでした。相変わらずの引きの強さで、サバが暴れまわり隣の釣り人とオマツリ騒ぎになったこともあり。幹事の山本さんは、みんなの釣った魚の血抜き作業をしていました。作業の素早さに感心してしまいました。

久しぶりの大海原での船釣りでしたが、波も穏やかで、楽しいひと時を過ごすことができました。幹事の山本さんお疲れ様でした。伝寿丸の皆さま、ありがとうございました。

(東京本店 齋藤 幹郎)

### 1年の締めくくり



12月28日、本社1階くるまプラザにて本社と東京本部の合同による2011年納会が行われました。六進会と六友会の方にも参加いただき、総勢138名で行われました。みなさん会話も弾み、懐かしい話などを肴においしい食事とお酒を楽しんでいました。

私は幹事として企画の段階から参加しており、レクリエーションの企画や景品の選定などを担当しましたが、今回は「くじ引き」を行いました。副社長に抽選していただき、当選された方はさらに自分で景品を抽選するというものです。最初でも終盤でも豪華な景品が当たる可能性があり、何が当たるかは運次第。年末の運試しに、みなさん盛り上がりつつあった(目玉の景品としてルンパとゴパンを用意しました)。当たった方もそうでない方も、新しい年に向けて英気を養えたのではないのでしょうか。

年末年始は何かと飲む機会が多いと思いますが、くれぐれも飲みすぎにはお気を付けください。

(システム開発室 廣川 和之)

### 2011年度 麻雀王者決定!



双六杯王者 武藤 裕一

雀王杯王者 加藤 新治

双六杯争奪麻雀トーナメントが終了しました。このイベントは協力会の金澤会長の発案によるもので、年間を通じた勝ち点の合計で優勝カップを争うものです。メンバーには金澤会長のほかに、(株)多田エンタープライズの多田会長やOBの向坂さん、矢野取締役、長江社長など、腕に覚えのある強豪が名を連ねています。

2011年度は計15戦開催されましたが、(有)武藤電工 武藤社長が合計点数1420点と、2位に大差をつけて圧勝し、8戦を戦ってマイナスが1回と、安定性でも群を抜いています。武藤社長は、「2012年度も連覇に向けて、しっかりと打ってゆきます」と感想を述べられました。なお、武藤さんのあまりの強さに、2012年度は年間上位4名が納会の日に決勝を行うよう、ルールが改正されました。

また、社員を中心とした麻雀トーナメント「雀王杯」も双六杯と同じルールで開催されました。こちらは矢野取締役と東京本店コスト管理部の加藤部長が最後まで競り合いました

が、みごと加藤部長が栄誉を手に入れました。ちなみに一昨年王者の長江社長は年間を通じて不調で、最下位でした。



### リレートーク



寒い冬は鍋がいいねえ。

北関東支店の長澤です。横浜支店の北野君からまわってきたリレートーク。私はお酒が好きですが、最近流行?のお店などを使わない「宅飲み」をしています。年に数回、学生時代の友人宅で行いますが、スーパーで買い物しながら互いの近況報告するのも楽しみの一つです。

先日も近所の友人と鍋を囲みました。食材選びから始めて、自分たちで料理をして、食べながら一杯。至福の時です。小さい頃、父親が会社の方を家に招いていたのを思い出します。

たまには社員間での宅飲みで、家族ぐるみのお付き合いでもどうでしょうか。ご連絡お待ちしております。

次はエンジニアリング事業部 平田玄さんお願いします。

(北関東支店 長澤 佳宏)

